

2020年度事業計画書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

NPO 法人アジュール舎

1. 事業の予定

- ・以下の事業を実施する予定。
- ・法人通信4回発行予定。

2. 事業の実施予定に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

1) 児童デイころぼっくる（児童福祉法 多機能型障害児通所支援事業）

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 対象 (E) 人数
ころぼっくる幼児期親子療育 (児童発達支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科を卒業された、西中良樹さん〔児童指導員〕を常勤職員として採用。 ・非常勤職員として、長年児童発達支援に携わってこられた西村美保子さん〔心理士〕、3月に京都教育大学大学院を修了された井口遼大さん〔児童指導員〕を採用。 ・コロナウイルス感染症の影響で通所を控えておられる家庭に対して、親支援員らから電話相談支援を行う。 ・コロナウイルス感染症対策として、館内の換気、朝昼夕の消毒を実施。 ・コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、就学オリエンテーションまたは、個別での就学相談を実施する。年間を通して就学に向けた継続支援を行う。 ・10月31日にケース検討研修を終日行う。副主任、親支援員を中心に企画、運営を行う予定。 ・親支援員による個別相談を実施。 ・12月に施設見学会を実施予定。 	(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 10人 (非常勤・パート職員含)	(D) 幼児 (E) 50人 (宇治市49人、宇治田原町1人)
はらっば学齢期子親療育 (放課後等デイサービス)	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎担当の非常勤職員として、以前働いておられた大橋由香里さんに勤務してもらおう。 ・コロナウイルス感染症の影響で通所を控えておられる家庭に対 	(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 12人 (非常勤・パート職員含)	(D) 小学生・中学生 (E) 65人 (宇治市63人、京都市1人、)

	<ul style="list-style-type: none"> して、親支援員らから電話相談支援を行う。 ・利用歴のある高校生 1 人への個別療育を行う。 ・コロナウイルス感染症対策として、館内の換気、朝昼夕の消毒を実施。 ・10月31日にケース検討研修を終日行う。副主任、親支援員を中心に企画、運営を行う予定。 ・プログラムの再考などを通して、療育の質の向上、職員のスキルアップとチーム力アップを図る。 ・親支援員による個別相談を実施。 ・1月に新1年生を対象にした見学会を開催予定。 	ト職員含)	城陽市 1 人)
れら訪問療育 (保育所等訪問支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・ころぼっくる幼児期親子療育利用児の幼稚園や保育所への訪問支援に取り組む。 ・はらっぱ学齢期親子療育を利用している新1年生の小学校への訪問支援に取り組む。 ・訪問支援員と親支援員が連携を図り実施する。 ・日ごろから親御さん、園や学校から情報収集を行う。 	(A) 火～金曜日 (B) 園、学校へ訪問 (C) 2人(兼務)	(D) 幼児～小学生・中学生 (E) 5人

2) 子ども発達相談支援室 ぴりか (児童福祉法 障害児相談支援事業)

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・畑本衣里さんを相談支援専門員とし、渡辺美也子さんとの2人体制となる。 ・コロナウイルス感染症の影響で通所を控えておられる新規利用児宅へ電話し、生活場面の变化等についての確認を行う。 ・ころぼっくる(児童発達支援)とはらっぱ(放課後等デイサービス)に通所している利用児の切れ目のないモニタリングと、サービス等利用計画の作成、面談を行う。 ・子どもの育ちの不安や悩みについては、児童デイころぼっくるの親支援員と連携を図る。 ・必要に応じて他機関と情報共有等の連携を図る。 	(A) 火～土曜日 (B) ころぼっくるの家 (C) 3人	(D) 幼児～小学生・中学生 (E) 110人

3) アジュール心理発達相談室 (自主事業)

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・児童デイころぼっくと連携を図りながら、親子支援を実施する。 ・街の心理相談室として外来のカウンセリングや講演活動を行う。 ・ペアカウンセラーとともに家族心理カウンセリングを実施する。 	(A) 随時 (B) アジュール心理発達相談室 (C) 2人	(D) 幼児～大人 (E) 10人

4) すぶりんぐ（フリースペースすぶりんぐ）（自主事業）

具体的な事業内容	(A) 実施日 (B) 実施場所 (C) 従業者数	(D) 利益対象 (E) 人数
<ul style="list-style-type: none"> ・ふさわしいテーマ等があれば会員の協力のもと、アジールカフェタイム（講座）を開催する。 ・SNS（social network service）を通して情報発信を行う。 ・宇治市自立支援協議会の子ども部会に参加する。地域の子どもの課題について、福祉と教育機関、行政や社会福祉協議会のメンバーとともに解決策を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A) 火～金曜日 (B) フリースペースすぶりんぐ (C) 2人 	<ul style="list-style-type: none"> (D) 小学生～大人 (E) 5人

(2) その他の事業

- ・今年度の取り組み予定なし。